

第1回住民ワークショップ：「小学校の空き教室を利用した施設の複合化」に対する自由意見

導入施設	A班：学童保育・町立保育園	B班：校区コミュニティ拠点（事務局含む）・中央公民館機能（ホール除く）	C班：老人福祉センター	D班：こども療育センター（すくすく）・障がい者共同作業所（わかすく）	E班：有料貸室による民間活力の導入
<p>プラス面（期待されること、効果など）</p>	<p><学童保育></p> <ul style="list-style-type: none"> 学力向上（大野城市で行われているランドセルクラブのようなものを空き教室で実施） 体力向上（スポーツ少年団と学童保育のコラボができないか？） <p><保育園></p> <ul style="list-style-type: none"> 保育園と小学校の連携が容易になる 一連の教育が可能（幼児の情報を早めに得ることができる） 小学生のお兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒に学校に行ける 子育て世代の町内移住が促進 	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用時の鍵が借りやすい（学校事務職員が利用管理を兼務するとメリット大） ちょっとした会議が近くの小学校で行える（自宅近くになり集まりやすい） 	<ul style="list-style-type: none"> 浴室の老朽化が改善 高齢者による将棋クラブへの指導（将棋ブームを生かす）→第二の藤井さんを！ 老人が若返る（元気になる） 竹細工（竹トンボ、水鉄砲）など昔の遊びの伝承→放課後の遊びが楽しくなる→学童保育も入れれば効果大 	<p><すくすく></p> <ul style="list-style-type: none"> 多様性を認めるきっかけになる 高学年の子どもとの交流による職員の負担軽減 就学前に小学校の雰囲気味わえる 18歳までの放課後デイサービス（民間） すくすく利用者(保護者)が安心する <p><わかすく></p> <ul style="list-style-type: none"> アルミ缶の収集数増加、効率化 小学校で利用する物品を製作安価での販売（雑巾など） 	<ul style="list-style-type: none"> 子どものお仕事体験の機会が増える 企業への理解が深まる 職員、指導者達の憩いの場 授業が終わった後、塾へ向かう前の食事など、軽食が可能な場 スポーツへの理解を深めるためのスポーツインストラクターによる授業 子供が学校から家に帰る間に、立ち寄る場所が減れば防犯面も安心→親の負担も軽減する
<p>マイナス面（心配なこと、問題点や課題など）</p>	<p><学童保育></p> <ul style="list-style-type: none"> 現状、校内敷地に新設した場合、遊ぶスペースが減ってしまっている。 <p><保育園></p> <ul style="list-style-type: none"> 赤ちゃんにはクーラー（エアコン）は必要 保→小は切り替えの時期。別れている方がいいのでは？（小中の連携ほうがいいのでは？） 園児送迎時での事故の懸念（動線、車のルート） いろいろな人が学校に入ってくる→防犯対策 新たな財政負担とならないようにする必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 不特定多数の人の出入り（防犯の問題）→利用時間帯を検討する 分散させた場合、利用情報の一元管理システムが必要 	<ul style="list-style-type: none"> 移転先の小学校によっては利用者が限定され、減少するのではないか（現在はコミュニティバスを利用している） 教育の現場に娯楽（カラオケ）があってもいいのか？→音の問題 趣味を通じたクラブ仲間が分断される（将棋等） 空調（エアコン）がない→複合化にはエアコン設置が必要 施設のバリアフリー化が課題（機能が上階に移るとエレベーターが必要） 	<p><すくすく></p> <ul style="list-style-type: none"> 小学生の保護者の理解 施設利用者の保護者の中にも小学校に連れて行くのを嫌がる方もいる可能性あり ケンカやいざごころを含め、小学生との接し方が心配 <p><わかすく></p> <ul style="list-style-type: none"> 作業所の管理者の怒鳴り声や大きな声による子ども達への影響 トラック搬入時の安全性確保 搬入によって施錠が出来ない時間が多い 不特定多数の出入り 作業効率低下の可能性 作業所の機械配置による危険性 	<ul style="list-style-type: none"> 車の出入りによる安全性確保が課題 通路等の時間、動線を限定し防犯強化 不特定多数の人が出入りすることでセキュリティ面が心配 学習塾等があっても受講料が高すぎたら通えない子が出てくるのでは？
<p>疑問点、その他、つぶやき</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今の町立保育園の現状は？ ⇒待機児童は0人 現在の学童保育はプレハブで暑いし狭い原田小（一部）、井野小は校内 保育園は厚労省、小学校は文科省の所管そもそも保育園と小学校は複合化できるのか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館+住民福祉センターの内容の確認 趣味の会の開催 昔遊びを伝える場 	<ul style="list-style-type: none"> 「老人」という言葉は変更してはどうか どこにあるの？/誰がどれくらい使っているの？ たたみ室が設置できるか？ 複合化の前提：現機能（サービス）の存続 センター館長は役場職員がしている。現職員は4名ぐらい。 	<ul style="list-style-type: none"> 就学前後の子どもは施設があるが、中学生以上の子どもが行く場所が少ない 行きやすい場所の提供 パニックや混乱の発生 グラウンド利用時の住み分けが難しい 	<ul style="list-style-type: none"> どれか一つではなく、いろんな機能を！ 1つの学校で実施するのではなく、全校で実施してほしい 各学校の空き教室に差があるので、空き教室が少ない学校では実施できない？ 空き教室を活用したい民間企業は多いのでは？
<p>取組アイデア</p>	<ul style="list-style-type: none"> 町外から宇美町に就労している人の子どもを受け入れる→企業誘致につながる ついたもん（学校防犯システム）の導入 ワンコイン寺子屋、ランドセルクラブを学童保育と一体化し導入（大野城市を事例に） 民間保育は抽選で人気。町立でなくても民営の（優秀な）保育園導入も視野に入れてはどうか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育課の担当職員を各学校内のコミュニティ事務所に配置してはどうか 利用方法の改善→利用料金、予約申請書の改善、利用時間帯の検討 入退出を管理する（写真付名札、受付名簿の作成） 防犯カメラの設置 	<ul style="list-style-type: none"> ふるいにかけないとすべての機能は無理（複合化してよい機能、だめな機能） 浴場は民間サービスに（公共サービスとしては廃止する） 築40年なので廃止して更地化（駐車場にして料金徴収する）→次回WSに提案 P T Aとも連携したほうがよい 	<ul style="list-style-type: none"> 志免南小は療育や作業所として複合化事例がある為、見本にさせていただく 実際にどのような問題が発生したか等、リアルな現状を確認し、相談する 	<ul style="list-style-type: none"> 託児所、貸会議室、学習塾、大人の習い事（貯蓄系の講座、片付けに関する講座） スポーツ施設（ダンスなど） 売店（給食販売、文具、無印良品） 子ども食堂 子供の遊ぶスペースと大人の集うスペースを近くに配置（指導者のいる遊び場所） 子ども向け職業体験型テーマパーク「キッズニア」のようなもの（チラシの折り込み作業程度のもの）